

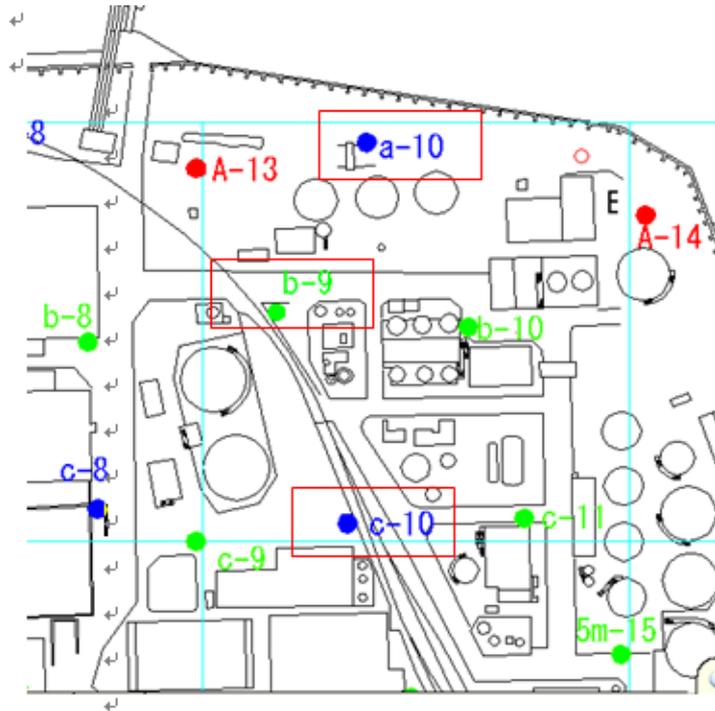
地下水水質の潮汐の影響に伴う 経時変化の調査実施について

H22.6/24

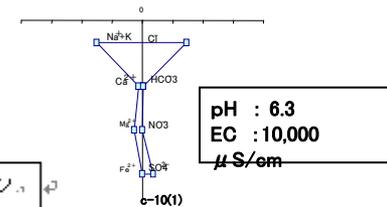
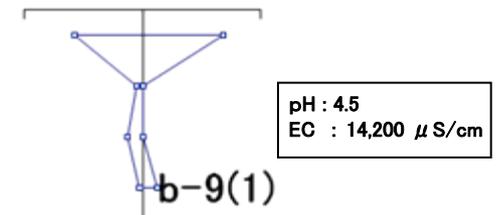
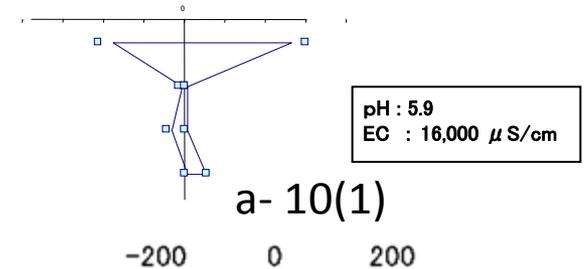
第12回 環境専門委員会

- 地下水揚水井における潮汐の影響、当該エリアへの海水の浸入状況による水質の日変化状況の調査を行う。
- 水質の調査項目としては、電気伝導度、pH、ならびに砒素濃度とする。
- 本調査結果をもとに、バリア井戸設置時における揚水ポンプ運転間隔に対する考察や揚水ポンプ選定の判断材料とする。

調査計画地点 a-10,b-9,c-10地点



調査地点位置図 (案)
(a-10,b-9,c-10 を計画)



調査地点	砒素 (mg/L)	EC ($\mu\text{S/cm}$)	pH	Clイオン (mg/L)
a-10	0.96	16000	5.9	5300
b-9	0.26	14200	4.5	4800
c-10	0.74	10000	6.3	2600

既存資料結果 (mg/L)

測定項目

1. 電気伝導度, pH, 地下水位.
30分間隔での24時間測定を行う。
2. 地下水中の砒素濃度.
2時間間隔にて12時間(7回)の測定を行う。
(各々3地点実施)